広告・マーケティング／ラグジュアリー　設計・建築　サービス・マナー

道標　経営のヒント ■340■

佐々山建築設計会長　佐々山　茂

生産性向上国民運動協議会の安倍元首相

手元に1枚の集合写真があります。2017年6月に首相官邸で行われた第2回生産性向上国民運動推進協議会で一連の報告と首相あいさつの後に宿泊業生産性向上に関わった人たちが安倍氏を中央に写っています。

2015年6月に宿泊業を含むサービス業5業種の生産性向上に向け、官民をあげた支援体制を開始し、安倍元首相は「労働力不足の克服がアベノミクスの最大の課題で、雇用の7割を担うサービス業は飛躍的に生産性を向上させる潜在力を秘めている」と言っていました。

10月1日に5業種の先頭を切って日本旅館協会の当時会長の針谷氏が第1回旅館ホテル生産性向上協議会を開き、大規模中規模小規模のモデル旅館が選定され、エコ・小委員会も北海道から九州まで旅館の生産性向上活動に取り組みました。

首相官邸で開かれた協議会で強く印象に残ったのはトヨタ自動車生産方式をけん引する林南八顧問が飲食業の油揚げの生産工程のカイゼン指導を行った報告でした。食品を扱っているのに床に汚れがあると指摘し、ムリ・ムラ・ムダを見える化するために各作業を1秒単位で記録し、グラフ化して労働生産性を33%上げる手法には目をみはりました。不良品の廃棄ロスの低減に取り組み、良品率100%を当たり前とする考え方にすごみを感じました。

もう1件はキヤノンの生産本部生産革新推進センターの奥窪所長がスーパーマーケットで生産性向上に取り組んだ報告です。キャベツを半分に切ってラップする作業で、まとめて切ってからラップする「まとめ加工」を半分に切ってはラップする「一個流し加工」に改善することで22%の生産性向上を果たしていました。エコ・小委員会も旅館の食器洗浄のカイゼンでビデオ撮影し、秒単位で記録しましたが、その精度と分析力は及びもつきませんでした。

あれから5年間、旅館の生産性向上活動を進めていますがなかなか成果が上がりません。先日針谷さんの講演を聞き、その後の会食の席で食器の前洗いは絶対にさせない、食器洗浄機はすすぎ機ではないと旅館を科学するのが信条の針谷さんらしい言葉に勇気づけられました。

現在の人手不足を解決するには生産性を上げるしかないのです。安倍元首相は忙しい政治日程の中で、1%の無駄も見逃さない一流企業の姿勢をサービス産業に間近に見せてくれたと思っています。個人的に安倍氏の4学年上の中高の同窓ということもあり、その意思を全うすることで追悼したいと思うこの頃です。

景気の総括判断

7地域で上方修正

7月日銀地域経済報告　「コロナ前水準」も

日本銀行はこのほど、地域経済報告（さくらレポート）の7月分を公表した。全国9地域の景気の総括判断は、近畿など7地域で前回（4月）判断から上方修正。関東甲信越と東海の2地域が前回並みで、下方修正の地域はなかった。個人消費への感染症の影響が和らぐ中、多くの地域で「緩やかに持ち直している」などとした。宿泊事業者からは「国内客はコロナ禍前の水準近くまで回復」などの声が上がっている。

前回「持ち直しの動きが一服している」とした東北と北陸は、それぞれ「緩やかに持ち直している」「基調としては持ち直している」と、判断を上方修正した。九州・沖縄も「持ち直しのペースが鈍化している」から「緩やかに持ち直している」に上方修正した。

各地域の観光に関する記述では、「引き続き厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直している」（北海道）、「旅行取り扱い、ホテル・旅館の宿泊者数は、引き続き厳しい状況にあるものの、持ち直しつつある」（北陸）などと言及している。

各地域の企業からの主な声は次の通り。

「県民割の再開により旅行需要が大きく後押しされているほか、高価格帯の客室が人気となっており、宿泊単価の上昇にも寄与している」（東北、宿泊）。

「感染状況が落ち着く中、客室稼働率は8割弱まで持ち直している。個人客は県民割などの需要喚起効果から県内在住者を中心に回復。団体客も修学旅行需要や企業イベントの再開を背景とした法人需要が持ち直している」（関東甲信越、宿泊）。

「感染症禍前にはなお隔たりがあるものの、客室稼働率は緩やかに回復しており、足もとでは安定的に6割程度を確保している。先行きは、入国制限措置が一段と緩和されるもとでインバウンド需要が盛り上がり、客室稼働率が上昇することを期待」（東海、宿泊）。

「GWは昨年と異なり関東、九州、沖縄等への旅行が好調だった。夏に向け地域限定の観光振興策の適用範囲の拡大で旅行予約が増加することを期待」（近畿、旅行）。

「宿泊客数は、県の需要喚起策の対象が近隣県在住者にも拡大された中、県内客に加え、近隣県を中心とした県外客についても回復していることから、増加傾向にある」（中国、宿泊）。

「行動制限が解除されたこともあり、個人客の旅行の需要も見られている」（四国、旅行）。

「感染状況が落ち着く中で、延期されていた修学旅行の実施が多く見られており、客室稼働率の押し上げ要因となっている」（九州・沖縄、宿泊）。

「旅行」が1位に

収束後、多く実施したい活動

内閣府調査

内閣府は7月22日、第5回「新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査」の結果を公表した。「感染収束後、感染拡大前よりも多く実施したい」との回答が高かった活動は「日帰り旅行・レジャー（国内）」と「宿泊旅行（国内）」で、ともに36・4%と1位になった。

3位以下は「外食」（28・6%）、「イベントへの参加」（28・0%）、「スポーツ・運動」（27・1%）、「繁華街（モール等）でのショッピング」（24・5%）、「海外旅行」（24・4%）、「帰省」（23・3%）など。

行動再開に当たって重視する情報は、まん延防止等重点措置の要請やGoToトラベルの再開など「政府の対策内容」が41・1%とトップ。「新規感染者数の推移」（39・8%）、「地方自治体の対策内容や呼び掛け」（27・9%）、「世間の動向」（21・9%）、「ワクチン接種状況」（19・3%）が続いている。

調査は6月1～9日にインターネットで国内在住のモニターに実施。1万56人が回答した。

特定サービス産業の売上高

TPなど4業種増加

経産省調査、5月確報

経済産業省は7月19日、特定サービス産業動態統計調査の5月分確報を公表した。対個人サービス業の趣味・娯楽関連5業種の売上高は、遊園地・テーマパーク（TP）が前年同月比215・5%増の485億2800万円と、7カ月連続で増加した。同月はゴルフ場など4業種が前年同月比増加。減少はゴルフ練習場の1業種のみだった。

TPは前年同月に緊急事態宣言などが発令された関係で大きく増加した。内訳を見ると、入場料金、施設利用料金収入が207・6%増加。入場者数は一般が178・3%、団体が306・1%それぞれ増加し、全体で184・5%増加した。

ゴルフ場は21・1%増の109億2600万円と3カ月連続で増加。利用料金収入が20・1%、利用者数が12・6%それぞれ増加した。

ボウリング場は108・4%増の14億8300万円と7カ月連続で増加。

パチンコホールは2・0%増の2206億9400万円と2カ月連続で増加した。

ゴルフ練習場は2・5%減の34億9千万円と2カ月連続で減少。利用者数が1・9%減少した。

東京都ホテル旅館生活衛生同業組合
理事長　工藤哲夫
副理事長　林茂樹
〃　森永鈴江
〃　海老原秀一
〃　野村高章
〃　勝田芳子
〃　柳澤伸雄
〃　佐久間克文
〃　小坂昌弘
〃　波木井孝幸
〒102-0093　東京都千代田区平河町二―五―五　全国旅館会館四階
電話　〇三(三二六二)四三七六

地方再生・創生論 271

日体大理事長　松浪健四郎モノ申す

深刻な日本の少子化

男女のマイノリティーの差別撤廃や保護について、政府も各自治体も熱心である。別に悪いことではないが、もっと本気になって取り組むべき問題は、出生率の向上だ。どうすれば晩婚化を防止できるか、子どもを産んでもらえるか、最大の問題として捉えねばならない。経済の衰退にとどまらず、国家自体の衰退に直結する緊急の課題である。

誰も被害を受けないため、少子化問題は担当大臣はいるものの店晒しにされてきた。放置されてきた少子化問題、対策も妙案もなく、いよいよ日本国衰退の現実味を帯びつつある。令和3年の出生率は1・3、出生数は81万1604人で過去最低であった。これは恐ろしい数字であることを認識せねばならない。

紀元前6世紀中葉、ペルシアの予言者であるゾロアスターが、ゾロアスター教（拝火教）を創始した。聖典は「アベスタ」であるが、家庭用に「小アベスタ」がある。それを読むと、「馬に乗れ」「犬を飼え」「結婚を奨励せよ」と説いていることが理解できる。

「馬に乗れ」ば、放牧中の羊をすぐに集められる。馬を飼うことは、銅や鉄文化が必要だ。蹄鉄と馬銜がないと馬をコントロールできない。馬文化は銅や鉄の製造を盛んにし、経済力を高めた。

「犬を飼え」は、家畜を狙う狼の集団を追い払う安全保障。家畜は財産ゆえ、それを守ってくれるのは犬だった。「結婚を奨励せよ」とは、遊牧民の世界にあっては、部族の拡大こそが重要であった。そのためには人口の増加を重視し、宗教の中で子づくりを教えていた。

この三つの教訓は、現在の私たちの社会でも通用する。が、結婚や子づくりを法律をもって奨励することができない近代社会、困ったものだ。日本にも子づくりを説く新興宗教は存在するが、一般的には晩婚化が進み歯止めがきかない。イスラム教の原理主義のアフガニスタンのタリバンは、現在も女性隔離の習慣を踏襲するが、女性の社会進出よりも家庭重視、子育て重視の政策をかたくなに厳守する。世界中から批判を浴びようとも変更しようとしないのには驚く。一夫多妻を容認するイスラム教の世界では、少子化現象は見られない。

日本の少子化は深刻である。自治体によっては、子育て費用の支援や出産お祝い金の支出等、さまざまな知恵を繰り出しても少子化の波は大きくなるばかり。昨年の死亡者数は戦後最多の約144万人だから、1年で約63万人の人口減少、かなり大きな都市が消滅したことになる。毎年毎年、この状況が続けば全国の自治体がやがて過疎地となってしまう。

2021年の婚姻件数は50万1116組、戦後最小となったが、コロナ禍の影響もあったにせよ、結婚を奨励する政策も求められる。自治体によっては祝金を弾む、住宅の世話をするなり優遇策を講じているが、決定打に欠ける。ゾロアスター教のごとく、結婚を勧めるだけではなく、部族集団が面倒をみるシステムを確立していたごとく、各自治体は大胆な政策を打ち出す必要があり、総務省が支援せねばならない。

新婚5年間、10万円までの家賃を国と自治体が負担する。6年間毎月子育て補助金を1人につき3万円を出す。かかるダイナミックな支援策を国や自治体が打ち出さない限り、人口減少は解決できない。岸田内閣は、新しい資本主義政策の前に、日本国の人口を考えねばならない。

ここまで少子化が加速し、重大な危機を迎えているにもかかわらず、政府も各自治体ものんきすぎる。3年もすれば、全国の幼稚園はガラガラとなるが、その前に保育園で関古鳥が鳴く。わずか数年前に「保育園が足りない！」といって大騒ぎしたが、あれは主婦の社会進出と核家族化の影響であって、子どもが増加したわけではなかった。大騒ぎすべきは、ベビーブームを再来さすべく政策の提言であった。大局を誤る人気取り政治家が多くて、日本は衰退の方向にある。国家の安全保障並みの予算で、出生者数を増加させないと大変なことになる。

シニアマイスター経営の知恵 ◀157▶

NPO SENIOR MYSTER NETWORK

旅館でのインターンシップ

旅館の人手不足はコロナ禍でも深刻であり、今後も続く見通しである。そんななか、石川県の和倉温泉にある多田屋旅館へ都内の大学生が夏休みのアルバイトにやってくる。前夏に多田屋のインターンシップに参加した学生2名のうちの1名がアルバイトとして戻ってくることになったのである。

都内のホテルから内々定をもらっている大学4年生で、就職活動を終えた夏休み1カ月間を多田屋で働く予定だ。彼は昨年インターン生として2週間を過ごし、旅館業の楽しさと厳しさや宿泊業が地域で果たす役割を学んだことからホテルへの就職に至った。もともと宿泊業に興味を持っていたため観光を学んでいたが、地元の食材を使った料理や観光地の説明を宿泊客にした時のやりとりが忘れられないという。この経験から、和倉温泉や能登が彼にとっての第二の故郷になったのである。

では、インターン生を受け入れる旅館のメリットやデメリットは何か。大学生や若い世代が少ない地域では、都会の大学生の感覚を直接知ることができる。多田屋では、インターン生が一生懸命に業務に挑戦する姿を目の当たりにし、従業員への刺激になったという。さらに今回は、繁忙期のアルバイト確保というメリットがあった。

一方で、インターン生への説明や教育、大学とのやり取りに時間や労力を取られるデメリットがある。また、インターンシップは社会貢献であるため、必ずしも採用に結びつかない。

ビジネスにおいて自分たちが持っていない経営資源を確保するためには、外部から調達するか、使わないで済む方法を考えるか、そこで育成するかになる。

今回のように、学生が旅館でのインターンシップを通して成長し、その後アルバイトとして繁忙期に活躍するサイクルを作ることができた場合は、学生と受け入れ側の両者にとってメリットがあったといえよう。人手不足を解消するために、パートアルバイトを雇うだけではなく低学年からインターンシップを受け入れることも一策であろう。

（文教大学国際学部国際観光学科准教授　一般社団法人日本宿泊マネジメント技能協会会員　種村聡子）　＝隔週掲載

暑中お見舞い申し上げます　令和四年 盛夏

夢千代の里―湯村温泉　政府登録国際観光旅館　朝堅家　代表取締役社長　朝野　泰昌　〒669―6821　兵庫県美方郡新温泉町湯一二六九　☎0796(92)1000(代)

木の香 潮の香 湯の香り　紀州・白浜温泉　むさし　代表取締役　沼田　久博　〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町868　TEL 0739-43-0634(代)　FAX 0739-82-2020

浦島観光ホテル株式会社　ホテル浦島チェーン　代表取締役社長　成田安弘　〒649-5334　和歌山県邦智勝浦町勝浦　（TEL）〇七三五―五二―一〇一一　（FAX）〇七三五―五二―〇二七五

山陰・米子・皆生温泉　四季を奏でるさらさの宿　皆生つるや　代表取締役　宇田川　英二　〒683-0001　米子市皆生温泉2丁目5番1号　TEL〇八五九(22)六八一

曲水の庭　ホテル玉泉　出雲・玉造温泉　政府登録国際観光旅館（登録第880号）　代表取締役社長　日高　和之　〒699-0201島根県松江市玉湯町玉造53-2　TEL0852-62-0021(代)　FAX0852-62-1455　関西支社　〒530-0047 大阪市北区西天満3-13-18島根ビル6F　TEL06-6362-9734　FAX06-6364-7470

出雲・玉造温泉　長楽園グループ　代表取締役社長　長谷川　浩司　株式会社 長楽園　島根県松江市玉湯町玉造323　TEL 0852-62-0111　株式会社 玉造国際ホテル　島根県松江市玉湯町湯町148-2　TEL 0852-62-0531　有限会社 長楽クリエイト　株式会社 CHORAKU R&K（介護業）　デイサービスセンター ながれぼし松江　デイサービスセンター ながれぼし江津

Hotel New Awaji Group　●ホテルニューアワジ　●淡路夢泉景　●夢泉景別荘天原　●海のホテル島花　●海のホテル島花 レジデンスヴィラ　●渚の荘花季　●夢海游淡路島　●ホテルニューアワジ プラザ淡路島　●あわじ浜離宮　●あわじ浜離宮別荘 鐸海　●湊小宿海の薫とAWAJISHIMA　●琴平花壇　●湯山荘阿讃琴南　●神戸ベイシェラトン ホテル&タワーズ　●清水小路坂のホテル京都　●ザ・シロヤマテラス津山別邸　●城下小宿糀や　代表取締役社長　木下　学　〒656-0023　洲本市古茂江海岸　TEL〇七九九(二三)二二〇〇

阿蘇の司ビラパークホテル&スパリゾート　代表取締役社長兼CEO　國米　昭吉　〒869-2225　熊本県阿蘇市阿蘇温泉1230　電話　0967-34-0811　FAX　0967-34-0816

鹿児島　指宿温泉　秀水園　代表取締役　湯通堂　温　〒891-0406　指宿市湯の浜五丁目二七―二七　電話代表（〇九九二）二三―四一四一　FAX（〇九九二）二四―四九九二　URL http://www.syusuien.co.jp　Eメール info@syusuien.co.jp

ケーブルカーで登る　天空露天風呂と囲炉裏の宿　新祖谷温泉　ホテルかずら橋　代表取締役社長　谷口　栄司　徳島県三好市西祖谷山村善徳33の1　TEL　〇八八三―八七―二一七一

創業参百余年　肥後・豊後くにざかい伝承の宿　つえたて温泉　ひぜんや　杖立渓流の宿　大自然　吉祥の湯　代表取締役社長　河津　豊四郎

萬象閣・敷島　「お客様が何を望んでいらっしゃるか」をいつも心に……　代表取締役　山口昇一郎　〒843-0304　佐賀県嬉野市嬉野町大字岩屋川内甲二四番地一　TEL　〇九五四―四三―三一三五　FAX　〇九五四―四二―一三二六

淡路島・洲本温泉　淡路インターナショナルホテル　ザ・サンプラザ　代表取締役　樫本文昭　洲本市小路谷二二七九―一三　TEL〇七九九(二三)二二二一